

# 住職の佛教史 時宗

浄土宗 浄土真宗と続き 浄土系の最後としてやっとこの住職の佛教史も時宗にたどりつきオした。時宗の後は(禅宗)つまり臨済宗 曹洞宗 黄檗宗、最後に日蓮宗ですが今迄の流れを踏まえて浄土系の最後 時宗についてこの一年述べます

時宗という教団は現在無住の寺を含め412ヶ寺これは浄土宗が東京だけで450ヶ寺有るのに比べればいかに少ないかわかる。

茨城県には5ヶ寺 宗全体の12% この下妻には県の10% 5ヶ寺有ります

なぜ茨城には多いのに時宗寺院は少ないのか

梅原猛氏(哲学者 京都芸大の名誉教授)はその著

『京都発見』(新潮社)の中で

「栄枯盛衰は世の慣らいと言われるが 宗教の世界に元 栄枯盛衰がある。かつて都に華と栄え今は見る影もなほど凋落した宗教は何かと問われたら、残念ながらそれは時宗であると答える他なからう」と述べている

今回は一通上人について

住職仁阿記

## 住職の佛教史 時宗

浄土宗 浄土真宗と続き浄土系の最後としてやっとこの住職の仏教史も時宗にたどり着きました。時宗の後は（禅宗）つまり臨済宗曹洞宗 黄檗宗 最後に日蓮宗ですが、今迄の流れを踏まえて浄土系の最後、時宗についてこの一年述べます。

時宗という教団は現在無住の寺を含め412ヶ寺、これは浄土宗が東京だけで450ヶ寺あるのに比べればいかに少ないかがわかる。茨城県には51ヶ寺、宗全体の12%。この下妻には県の10%、5ヶ寺有ります。なぜ茨城には多いのに時宗寺院は少ないのか。

梅原猛氏（哲学者、京都芸大の名誉教授は、その著『京都発見』（新潮社）の中で「栄枯盛衰は世の慣らいと言われるが、宗教の世界にも栄枯盛衰がある。かつて都に草と栄え今は見る影もないほど凋落した宗教は何かと問われたら、残念ながらそれは時宗であると答える他なかろう」と述べている。

次回は一遍上人について。